三沢市立三沢病院医誌投稿規程

本誌の内容をおよび投稿規程について

1．本誌は医学に関するもの総説、原著、症例報告、技術、看護、その他で構成する。

2．本誌への投稿は三沢市立三沢病院医師、医療関係者、事務職員、ならびに在職したことのある職員とし、以外については編集委員会の審査にて採否を決定する。

3．本誌への投稿はほかに発表していないものに限る。

4．論文の採否は編集委員会の査読を経て決定する。編集方針により原稿の加筆、削除、修正を依頼することがある。

論文の構成について

5．「総説」、「原著」、「症例報告」、「技術」等の原稿構成は、(1)表現　(2)著者名　(3)所属　(4)索引用語（キーワード）　(5)本文　(6)図、表、写真　(7)文献で構成される。

6．論文の長さは400字原稿用紙（ワープロの場合20×20)、「総説」「原著」30枚以内（図、表含む)、その他は20枚以内とする。

7．論文には、英字タイトル、およびローマ字による著者名を併記する。

論文の書き方について

8．原稿は400字横書き原稿用紙（Ａ４判）に口語文章体で記入し、新かなづかい、なるべく当用漢字を使用し句読点を明確につける。Microsoft　Word で作成する際にはＭＳ明朝（同英字)、フォントサイズ12とする。

9．数字は算用数字を用い、度量衡などの単位はm、cm、mm、μ、mμ、mℓ、cc、kg、g、mg、γ、g/dℓ、mmHg、cal、℃、mc、μc、%などとする。

10．外国人名、化学品名、地名は、かならず原語を用い、外国語はタイプ、あるいは明瞭な活字体とする。

11．図表の原稿は、かならず表題（図では下に、表では上に）と一連番号（図１、表１）をつけること。写真版（XP、ECG、EEG、ファイバースコープ）は白黒のみとし、手札サイズ（８×10㎝）以上とし、台紙に張り付け、標題、説明が必要であれば記入して図表と同じ様に一連番号をつけること。原則としてカラー写真は受け付けないがやむをえずのせる場合は、実費を請求する。

12．文献は本文末尾に引用順に配列記載し、引用箇所の右肩に番号をつける。

（例）清野ら[1]は　・・・・・、など数例報告されている。[3)4)-7)]

13．雑誌略称は日本医学図書館協会編の略名表およびIndex Medicusによる。

14．文献の表記は以下のようにする。

①　雑誌の場合

著者名：表題、雑誌名、巻:頁－頁、発行年（西暦）の順とする。著者は３名までを記載しそれ以下は「、他：」あるいは　「,et al:」として省略する。

Presented by Medical*Online

② 単行本の場合

著者名：書名、編集者名、版数、頁－頁、発行所、発行地、発行年（西暦）

文献記載例

（雑誌） 石黒　敦、設楽紘平、棟方正樹、他：大腸癌化学療法最近の進歩、癌と化学療法、32(13)：2017-2023、2005

Kohei Shitara, Atushi Ishiguro, Masaki Munakata, et al: Retrospective analysis of stage IV advanced gastric cancer treated with S-1 or other chemotherapy, Int Clin Oncol, 11:367-374,2006

（単行本）

内藤周幸：Ｖ型高リポ蛋白血症．新内科学大系 46Ａ代謝異常ⅡＡ、鎮目和夫ほか編、１版、Ｐ133-134、中山書店、東京、1979

15. 投稿の際は打ち出し論文と共に使用機種を明記した電子媒体(CD)等を提出する。
16. 校正は著者校正を１回行う。

その他

１．別刷りは投稿時に申請されたものに限り作成し 30 部まで無料とする。
２．掲載論文の著作権は、三沢市立三沢病院に帰属する。
３．附則

1991. 9. 1　作成
1992. 3.20　改訂
2007. 6.30　改訂
2010. 9.30　改訂
2013. 2.18　改訂
2016. 2.26　改訂

Presented by Medical*Online